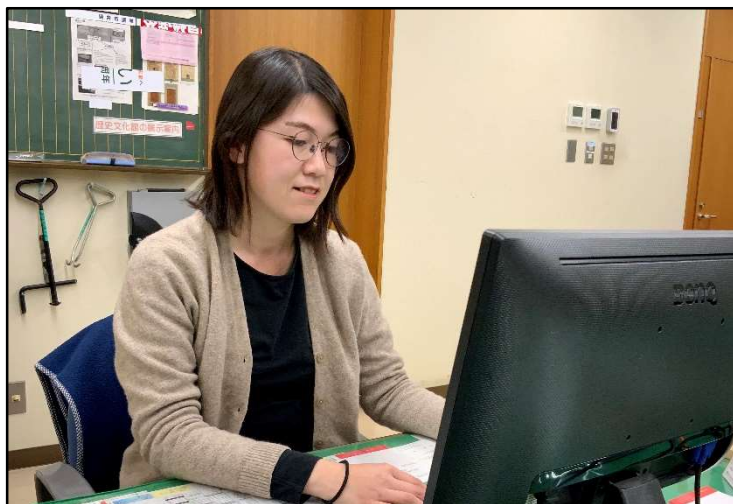


学芸員



原 未貴

生涯学習課 文化財係

平成 29 年度 入庁

平成 29 年度～ 現所属

現在の業務内容について

文化財係では、市内の歴史や文化財を守り、その価値を市民の皆さんに伝え、文化財を活用していくことが仕事です。市内には建築物や古文書など様々な文化財がありますが、埋蔵文化財を担当しており、遺跡内での開発内容の確認や、遺跡の発掘調査を行っています。そのため、庁舎内よりも発掘現場にて様子を確認したり、文化財資料室にて遺物を調べたりしている時間のほうが多いです。また、発掘調査の成果や袋井の歴史を知ってもらうために、発掘現場の見学会を開催したり、解説用のパンフレットを作っています。

職場の雰囲気について

経験豊富な学芸員が多く、先輩からいろいろなことを学べる環境だと思います。現所属での在籍期間が長いので、みな仲良しで穏やかな雰囲気です。職員それぞれが担当業務を持っており、その中で発掘調査に関する業務を任せてもらっています。現場を見ている自分にしか判断できない部分もあり、責任を感じながらも学びになることが多いです。困った時や不安な時には頼りになる先輩がいるおかげで、安心して楽しく仕事ができていると思います。

仕事のやりがい（働くことの魅力）について、受験者へのメッセージ

市民と一緒に地域の歴史を守るお手伝いができること。袋井にはこれまで地域で大切に守られてきた魅力的な歴史があることを、業務を通じて改めて感じています。発掘調査をしていると市民から声をかけいただくことがあります。自分たちの足元にそんな歴史があるのかと驚かれる方が多いです。自分たちの街の歴史や文化財を知ってもらい、それが地域への誇りやまちづくりへつながっていくきっかけとなれば嬉しいです。

みなさんにも各々の視点から袋井の歴史や文化財の魅力をたくさん見つけてもらって、私たちに教えてください。